



平成19年2月26日

各位



東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
石川島建材工業株式会社

代表取締役社長 藤本 幸男
(コード番号 5276 東証第2部)
(決算期 3月31日)

問合せ先 常務取締役財務部部長
窪田 利通
(TEL. 03-5221-7211)

当社の親会社 **石川島播磨重工業株式会社**

代表取締役社長 伊藤 源嗣
(コード番号 7013 東証第1部)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年10月30日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	37,300	△700	△2,300
今回修正予想(B)	27,700	△3,500	△4,400
増減額(B-A)	△9,600	△2,800	△2,100
増減率(%)	△25.7%	—	—
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	39,090	△80	△785

(金額の単位:百万円)

2. 当期の個別業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	17,200	100	△2,600
今回修正予想(B)	14,600	100	△4,100
増減額(B-A)	△2,600	0	△1,500
増減率(%)	△15.1%	0%	—
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	20,813	451	187

(金額の単位:百万円)

3. 当期の連結業績予想

当社グループを取り巻く経営環境は、公共投資の縮減傾向が続くなかにおいて、受注競争は更に激化し、受注価格の下落により工事採算が悪化しております。

売上高は、橋梁、セグメント、駐車場が受注競争激化により当期受注・当期引渡案件の受注が減少したため前回発表予想数値 37,300 百万円を 27,700 百万円に修正します。

経常利益については、本日別途開示いたしました「子会社の異動に関するお知らせ」に記載いたしました通り、橋梁の連結子会社であるピーシー橋梁株式会社の受注工事採算悪化等により、前回予想数値△700 百万円を△3,500 百万円に修正します。

当期純利益については、特別利益として持分変動利益 19 億円、特別損失として減損損失 22 億円及び少数株主損失の増加 10 億円が見込まれるので、前回発表予想数値△2,300 百万円を△4,400 百万円に修正します。

4. 当期の個別業績予想

売上高は、セグメント、駐車場が当期受注・当期引渡案件の受注減少と翌期への納入延期により前回発表予想数値の 17,200 百万円を 14,600 百万円に修正します。

経常利益については、セグメント、駐車場の減収による減益を、工事の採算性向上と販売費及び一般管理費の削減により吸収するので、前回発表予想数値 100 百万円に変更ありません。

当期純利益については、特別損失として、関係会社株式評価損 10 億円及び関係会社支援損 4 億円の追加発生等が見込まれるので、前回発表予想数値△2,600 百万円を△4,100 百万円に修正します。

なお、上記の予想数値は現時点での見込み数値であり、実際の業績は経済環境、事業環境等様々な要素により変動する可能性があります。

以 上